



地球のまん中には何があるの、どうなっているの

地球は、三つの部分に分かれている

地球の内部のつくりは、地震の波が、地球の内部を伝わるようすから、わかっています。それによると、地球の内部は、地殻、マントル、核の三つの部分に分かれているのです。

外側の外核は高温の液体

地殻は、地球を包んでいる、皮のような部分です。この部分は、30キロメートルから40キロメートルぐらいの厚さがあります。

その下は、マントルという所で、地殻の下から約2900キロメートルの所までです。マントルは、1000以上の温度になっていますが、固体の岩石からできています。

マントルの下は核で、内側の内核と、外側の外核に分かれています。内核は、厚さが約1400キロメートルで、固体の鉄やニッケルでできています。外核は、約2100キロメートルの厚さがあり、高温の鉄やニッケルの液体でできています。（監修・国司 真）

